

無農薬サキホコレ にかほ市 **園児おにぎり作り**

「甘くておいしい」



にかほ市は「有機農業の日」（12月8日）に合わせ、市内八つの子ども園・保育園に、地元で無農薬栽培したサキホコレ計180キロを贈った。同市象潟町のひまわり保育園では園児がおにぎりを作って味わった。

ひまわり保育園では11日に、年中、年長児27人が炊きたたのご飯をラップに包み、おにぎりを握った。繁田慶人ちゃん（5）は「甘くてとてもおいしい。みんなでおにぎりを作れて楽しかった」と笑顔を見せた。

市は2022年、環境負荷の少ない農業を目指し、電子部品大手のTDK（東京）や、市内の農業法人・権右衛門などと連携協定を締結。雑草の発生を抑えるロボット（アイガモロボ）を活用した環境保全型のスマート農業に取り組み、普及啓発の一環としてこども園・保育園にコメを贈っている。

市の担当者は「環境に優しいコメとして付加価値を高め、生産量もさらに増やしていきたい」と話した。（加藤広大）

（令和6年12月19日（木）秋田魁新聞より一部抜粋）